※令和４年度以降入学生用

学校番号	105

令和５年度　コミュニケーション科

教科	コミュニケーション	科目	ピア・メディエーションⅠ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

トラブルを解決するためには、自己承認に裏打ちされた他者を理解しようとする姿勢を身につけることが重要です。自分を知り、ありのままの自分を受け入れることで、相手も尊重できます。自他承認は、「コミュニケーションの基礎」となります。「意見の対立」や「トラブル」が、より深くお互いを理解できる機会と捉えられるようになることがこの授業のゴールです。

授業では、自分の意見を発表しつつ他者の意見もしっかり聴く活動を中心に行います。心理的安全性を保つためには、一人ひとりの前向きな姿勢が重要です。全員でいい授業環境を築きましょう。

２　学習の到達目標

友達同士のトラブルを自分たちで解決する方法を学び、実際に活用できるように、「聴く力」、「話す力」（伝える力）、「理解する力」を身につける。

【知識及び技能】

話し手から話を聴く「アクティブリスニング」の技能、話し手の背景までも引き出す「オープンエンドクエスチョン」の技能を身につける。また、事象について前向きな言語で表現する「パラフレージング」の技能を身につけ、その表現に必要となる豊富な語彙を獲得する。

【思考力、判断力、表現力等】

話し手の言葉から、その背景を見出す判断力を身につける。また、話し手の背景を含め紛争の根本について、理解し、端的にまとめ、相手に伝わるように伝える表現を身につける。話を聴く時に、先入観などにとらわれず、冷静で公正な感覚で聴き、理解をする姿勢を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】

心理的安全性の保たれた集団づくりに必要なことを理解し、適切に協力・参加する姿勢を身につける。他者の感情や感覚を理解して受け止めようとする姿勢を身につける。

生徒自身が自身のなりたい姿をイメージし、その姿へのプロセスを見つけ、また、すでに持っている力を最大限に活かす精神を養う。

※令和４年度以降入学生用

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自身についての理解を深め、他者について理解をしているか。人それぞれがもつ感覚の違いを踏まえて、人間関係づくりに必要なことを理解しているか。 ピア・メディエーションとは何か、ピア・メディエーションに必要なスキルを認識しているか。	自身について理解し、他者との違いを理解した上で人間関係を考えているか。 自身と他者との違いを理解した上で、前向きな提案や、譲歩・交渉など様々な合意形成に向けた話し合いができるか。 自身の明確な考えをもち、さらにそれをアサーティブに表現しているか。	活動に前向きに参加し、他者の立場に立って考えているか。自らの集団のことを自分事として考えているか。自身と他者の違いを乗り越えて、新たな解決方法や合意形成をしようとしているか。 ピア・メディエーションに必要なスキルを身につけようとしているか。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	自己理解と自己承認	＊アイスブレイク ＊名前･誕生日のワーク ＊自己紹介	a:各活動の意図を理解しているか。 b:自身について思考・判断しているか。他者について思考が及んでいるか。 c:各活動に積極的に参加しているか。	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ 定期考査	ワークシート 定期考査	＊活動観察シート
	他者との違いを理解する	＊他己紹介とチームｲﾝﾀﾞｳﾞｭｰ ＊エゴグラムのワーク ＊ﾄﾘｯｸｱｰﾄのワーク	a:各活動の意図を理解しているか。 b:他者について思考し、自身で判断しているか。自己理解を通じて他者理解ができているか。 c:他者の話を聴くうえで必要なことを理解しようとしているか。	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ 定期考査	ワークシート 定期考査	＊活動観察シート ＊発表評価

※令和４年度以降入学生用

	集団の心理的安全性確保	＊チェアウェーブ ＊誓約書のワーク	a:各活動の意図を理解しているか。集団づくりに必要なことを理解しているか。 b:各活動から集団づくりに必要なことに気づきがあるか。集団の中での自身を思考・判断しているか。 c:よりよい集団づくりを実現しようとしているか。	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ 定期考査	ワークシート 定期考査	＊活動観察シート ＊発表評価
2	人や物事の捉え方	＊リフレーミングのワーク	a:ﾘﾌﾚｰﾐﾝｸﾞとは何かを理解しているか。 b:ﾘﾌﾚｰﾐﾝｸﾞを使って、自己理解の拡大・他者の捉え方・ものごとの捉え方を広げているか。 c:ﾘﾌﾚｰﾐﾝｸﾞが何かを理解しようとしているか。実践的にﾘﾌﾚｰﾐﾝｸﾞの観点で考えようとしているか。	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ 定期考査	ワークシート 定期考査	＊活動観察シート
	違いを理解する	価値観ワーク	a:自身の価値観を理解し、他者との違いを理解しているか。 b:自他の違いについて思考し、違いがある上でのｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝを思考・判断しているか。 自身の価値観を表現しているか。 c:積極的に他者の価値観を捉えようとしているか。	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ 定期考査	ワークシート 定期考査	＊活動観察シート
	人の話を聴く	聴くワーク	a:聴き方の違いを理解しているか。積極的な聴き方を理解しているか。 b:積極的な聴き方を活用・実践できているか。 c:積極的な聴き方を理解し、実践しようとしているか。	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ 定期考査	ワークシート 定期考査	＊活動観察シート

※令和４年度以降入学生用

	人に伝える	アサーションのワーク	a:アサーティブな表現を理解しているか。ｱｸﾞﾚｯｼﾌﾞ・ﾃﾞｨﾌｪﾝｼﾌﾞ・ｱｻｰﾃｨﾌﾞな表現の違いを理解しているか。 b:自身の表現ﾀｲﾌﾟについて思考しているか。 アサーティブな表現を実践しているか。 c:アサーティブな表現を実践しようとしているか。	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ 定期考査	ワークシート 定期考査	＊活動観察シート
3	ピアメディエーションとはなにか	オレンジケース クリーニングケース	a:話合いの必要性と有効性を理解しているか。 b:話を聴き、さらに引き出すスキルについて洞察できているか。 c:ﾋﾟｱ・ﾒﾃﾞｨｴｰｼｮﾝに必要なことを理解しようとしているか。	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ 定期考査	ワークシート 定期考査	＊活動観察シート
	メディエーションの基礎	イントロダクション ﾒﾃﾞｨｴｰﾀｰ認定模擬試験	a:ｲﾝﾄﾛﾀﾞｸｼｮﾝの必要性を理解しているか。ｲﾝﾄﾛﾀﾞｸｼｮﾝを実践できているか。 b:自身の言葉でｲﾝﾄﾛﾀﾞｸｼｮﾝを実践できているか。 c:自身の言葉でｲﾝﾄﾛﾀﾞｸｼｮﾝを実践しようとしているか。	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ 定期考査	ワークシート 定期考査	＊活動観察シート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度